

議会カフェ（報告会＋意見交換会）報告書 ②

令和6年11月7日

山陽小野田市議会

議長 高 松 秀 樹 様

広聴特別委員会

委員長 森 山 喜 久

令和6年9月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 開催日時 令和6年11月7日（木） 19：00～20：30
- 2 開催場所 A スクエア
- 3 参加人数 37人
- 4 担当議員名 伊場 勇、大井 淳一郎、岡山 明、奥 良秀、笹木 慶之、
白井 健一郎、恒松 恵子、中岡 英二、中島 好人、中村 博行、
福田 勝政、藤岡 修美、古豊 和恵、前田 浩司、松尾 数則、
宮本 政志、森山 喜久、矢田 松夫、山田伸幸、吉永 美子
- 5 報告会次第
 - (1) 高松議長挨拶
 - (2) 9月議会の報告（議会報告動画を視聴） ※司会者 奥良秀
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
 - (3) 全体的な意見交換会

6 各テーブルの意見

〈総務文教常任委員会関係〉

*令和5年度に実施した地域運営組織(RMO)形成に向けた財政的支援と支援員の配置

- ・(質問) 支援員の配置とは、支援員は1人ずつ地域から出すのか。
- ・(回答) 週3回の7時間勤務で、地域のことをよく知っている方が、支援員として配置されている。
- ・(質問) 支援員は地域の人ですか。
- ・(回答) 市職員のOBや元議員等、市に関わった人である。地域の実情がよくわかっている方が着任している。
- ・(質問) RMOの内容を説明してもらえるか。
- ・(回答) 地域のことを地域でしていこうという趣旨のもとで行われる。今、自治会協議会とか、社会福祉協議会、婦人会等の団体があると思うが、役員が被っている状況なので、それらを一本化する。高千帆地区、小野田地区、本山地区等11の地区に分けて話が進められていて、交流部会、環境部会、自治部会等をつくっている。それぞれの地域での課題、例えば交通政策的な部分が欲しいとか、農業政策的な部分、観光的な部分、商業的な部分等、各地域様々違うので、自分たちの地域を少しでもより良くするよう話し合いが進められている。
- ・(質問) 財政的支援はどれくらいか。
- ・(回答) 基本額は各地区100万円。さらに各地区に人口割、後期高齢者割でプラスアルファされる。
- ・(意見) 今日初めてRMOのことを知った。誰がこれをやろうと持ち出したのか知りたいし、誰がまとめ役をしているのかが見えない。市民からの要望で行われたと言うわけではないよね。

*災害応急工事事業を増額補正

- ・(質問) 増額補正とのことだが、今まではどうだったのか。
- ・(回答) 昨年も大雨災害があり補正予算をした。

*その他

- ・(質問) 災害があった際、体育館が避難場所で、夏とか冬とか皆さん寒い寒いと言われるが、エアコンをつける予定はどうか。
- ・(回答) 市民体育館はこれからエアコンをつける。ただもう少し時間がかかる。他の議会カフェでは避難所のことだけ考えずに、子どもたちの体育の授業が暑いという状況の中、体育振興も考えて欲しいという意見が出た。
- ・(質問) 他の自治体ではないが、山陽小野田市ではこういうのをやってますよというのがあるか。

- ・（回答）小学校入学のお祝い金を５万円出している。中学校も出している。
- ・（意見）その昔は近所に結婚を心配する人がたくさんいた。地域交流センターで出会いの機会が設けられるような何かができないか。

《民生福祉常任委員会関係》

***市民病院の決算について**

- ・（質問）外来患者が何故減ったのか。
- ・（回答）コロナで受診控えがあったが、それが更に減るのは解明しなければいけない問題がある。しっかり解明していきたいと思う。
- ・（質問）赤字と言うことか。
- ・（回答）そう。黒字ではない。今後は赤字を限りなく減らして行こうとしている。
- ・（質問）救急車が現地に来て、すぐ出発しないで、１時間も２時間も待ってるらしい。受入れるところがないから。市民病院の受入れはあまり聞かない。夜の受入れ、土日の受入れ、救急病院としてどうなのか。せっかく大きな病院があるのに、受入れてもらえない。
- ・（回答）土曜、日曜等は輪番制となっている。宇部・山陽小野田・美祢で一つの医療圏域を形成しており、この日はこの病院が当番だ、となっており、結果、色々な所に行ってもらっている。
- ・（回答）一番の原因は医者不足。構造的な問題だが、委員会の中でも指摘したい。
- ・（質問）診療報酬がやはり少ない。それが１番だと思うがどうか。
- ・（回答）診療報酬は国が決める。今回、病床数を１９９床に減らして、診療報酬を上げる努力をしている。
- ・（質問）宇部興産中央病院は脳の方で有名になった。この病気だったら山陽小野田の病院が良いよとなれば、また変わってくる。やはり先生よね。
- ・（回答）診療報酬が良くないと、先生を呼んでこれない。産婦人科が頑張っているが、それ以外に見つけないといけない。
- ・（意見）稼働率８５％で赤字なのが不思議。同様の市民病院もそうなのだろうか。
- ・（意見）市民病院は医者不足と聞いている。給与が低いのでは。
- ・（意見）病院統合の話はどうなったのか。
- ・（意見）予約の時間に行っても、それから１時間半くらい待たされた。丁寧にしていたく方が良いが、患者へのサービスをもう少し考えたら、外来患者も増えると思う。

《産業常任委員会関係》

***商店街等活性化事業と小規模土木事業を増額補正**

- ・（質問）クリスマス花火だが、どのような経緯で始まるようになったのか、継続して行

う事業なのかどうか。

- ・（回答）市に小野田商工会議所から花火イベントとして補助金を出してもらえないか、と要望があった。地域振興ということで交付事業に関して市が要望書を審査して、補助金をだすようにした。継続することで議会として承認した。
- ・（質問）花火大会を観覧する人数をどれくらい想定されてるのか。
- ・（回答）審査の中で確認していない。
- ・（質問）花火の総予算はどうなっているのか。
- ・（回答）1,000万円。
- ・（質問）小規模土木事業で負担が1割増えた。今、繰越はどれくらいなのか。
- ・（回答）基本的に令和5年度の申請は令和6年度で全部やる。何年も待たされることはない。

***その他**

- ・（質問）病院に行くのに、バスが減便されている。補助金を出していると思うが、減便や運行について、市民の声を聴かず企業任せにしたのか、それとも市が直接話をして十分議論してきたのかが分からない。運転免許証の返還もあり、市民病院への通院を考えても悩ましい。改善の余地があるのではないかなと思うが、どうか。
- ・（回答）地方公共のバスの補助金は1億5,000万円弱だが、その後、国と県からの補助金等があり、実際の市の負担は2,600万円で、1億5,000万円弱のすべてを市が負担しているわけではない。高齢者や免許返納者に関して、バスの使い勝手が悪いとか、高泊でデマンドが始まったが、まだ不備な点があるので、公共交通に対して議案が出てきた際、産業建設常任委員会でしっかり審査していく。
- ・（質問）スケボーパークは進んでいるのか。
- ・（回答）埴生の青年の家、これから案が出てくるが、スケートボードやドッグランとか、最近若い世代が集まりやすい施設をするべきじゃないか、と委員会からは出している。
- ・（意見）バスの便数が減っている。バス停に椅子も無い、何もない。膝も悪いし、長く立つのが辛い。
- ・（意見）バスの利用で、学生にやさしいが、老人にも優しくして欲しい。
- ・（要望）子どもが、市内で遊ぶ場所が少ないと思っている。宇部空港の所は結構大きい遊具もあり、子どもも楽しめる。そういった施設が市内にもう少し増えて欲しい。雨の日に子どもが遊べる施設も欲しい。
- ・（要望）地域交通は大事で大きな課題。この課題をよく考えて、議論する場をつくって欲しい。

その他

- ・（質問）今、何の町なのか。あまりピンとこない。
- ・（回答）かるたとガラス、最近はゴルフのまち。
- ・（意見）大学以降は小野田からずっと離れていた。自己紹介するときに、小野田と言ってもわかってもらえないので、小野田セメントの町から来た、と言うとそれなりに分かってもらえた。現在の人たちは、自分の町を紹介するのに、こういう町だと何か特徴づけるものがない気がする。議会でも何かそういうテーマづくりをしてもらいたい。

美祢線、小野田線、本山線とか、すごい宝。何かうまく利用して欲しい。
- ・（意見）同じ市内でも本山地区は子どもの数が極端に少ない。地域に店もない。住んでいる地域によって差があることに対して議員の考えが聞きたい。
- ・（意見）同様に本山地域の保育園は定員がいっぱいなのに、本山小学校への入学が少ないのが残念。
- ・（要望）市で行うか、若しくは民間に促すか、若しくは市と民間が連携するなどの方法で、スケートボードなどの環境整備をしてもらいたい。
- ・（要望）高齢化した地域のためにシルバー人材センターなどに作業を市の予算で頼めないものか。
- ・（要望）理科大生のために様々な優遇措置があると聞いた。このAスクエアの寮もそうである。せめて地元就職するなど卒業後も山陽小野田に残る仕組みを作ってほしい。
- ・（要望）一般市民が問題提起したことに対して、回答をキチンとして欲しい。皆さん色々な意見を言われるかもしれないが、本当に貴重な意見だと思う。